

2021年 7月13日

保護者の皆様

諸聖徒保育園
園長 金汀洙
看護師 金城末江

梅雨が明け、真夏日の様な暑さが続いています。先週末から年少クラスでは、急な発熱で早退やお休みする子が増え、ほとんどの子が夏風邪と診断されている状況です。室内の温度と外気温の温度差が大きくなるよう調整しながら、体調管理に気を付けていきたいと思えます。また、1階クラスの子ども達は、マスク着用をお願いしていますが、この気候もあり、マスク着用からの熱中症を心配する保護者からの声もありましたので下記に園での対応をお伝えします。

長期化しているコロナ禍の中、手探りなことが多いですが園児や保護者、職員の安全に留意していきます。

※ 園児マスク着用への対応 ※

・園庭での外遊びや散歩、室内での運動遊び午睡時などは、熱中症、脱水症状への予防として、マスクを外して活動しています。細めに水分補給や休息などとりながら、子ども達の様子に合わせ対応しています。

・マスク着用の一番の目的は「他の人へ感染を広めない」ためです。室内あそびでは、子ども同士の間隔が近く集まり遊ぶため咳等の症状がなくても引き続きマスクは着用していた方がいいと考えています。その他の感染対策として、うがいや手洗い、換気や消毒清掃などは継続して行っています。

・不織布マスクには、名前を書いて下さい。また、布マスクを付けている子は、家庭で消毒洗濯を繰り返すことで、紐の部分が伸びている子がいます。紐の取り換えなどもお願いします。

・鼻水や唾でマスクを汚す子もいますので、毎日替えのマスクを持たせて下さい。各自ジップロックに新しいマスク・汚れたマスクをお子さんが出し入れできるように準備をお願いします。

※マスク着用は、お子さんの体調面に合わせ最終的には保護者判断となっていますので、質問等がありましたら主任や各担任へお声かけ下さい。

